

平成19年11月7日

報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

熊本大学エイズ学研究センター

「創立10周年記念国際シンポジウム」を開催します。

日本の大学で初めてのエイズ専門のセンターとして平成9年に設立したエイズ学研究センターは、今年で創立10周年を迎えることになりました。創立10周年を記念して国際シンポジウムを下記のとおり開催いたします。

エイズ学研究センターは、創立以来、医学薬学研究部のエイズ学分野や、東京の国立国際医療センターと連携をとりながら、エイズ撲滅を目指して最先端の研究を行っています。特に、免疫を中心とした研究に焦点を絞り、新たな治療法や予防法の開発を目指して、エイズとの戦いを続けています。

本シンポジウムでは、世界初のエイズ治療薬の発見者で、今春、紫綬褒章を受章した本学医学薬学研究部の満屋裕明教授をはじめ、エイズ学研究の第一線で活躍する国内外の研究者が研究発表を行います。

つきましては、当日の取材方、よろしくお願いいたします。

記

【日時】[第1日目]平成19年11月15日(木) 13:00~17:30
[第2日目]平成19年11月16日(金) 9:00~17:00

【場所】ホテル日航熊本(熊本市上通町2-1)

【プログラム】熊本大学ホームページ <http://www.kumamoto-u.ac.jp/> を参照ください。
なお、研究発表は全て英語で行います。

【参加対象】研究者、学生

~お問い合わせ~

開催事務局

エイズ学研究センター ウィルス制御分野

TEL: 096-373-6531

FAX: 096-373-6532

E-Mail: cark@kumamoto-u.ac.jp